

## 事業の目的

JR高麗川駅は市の玄関口に位置し、昭和8年4月に開業し93年の歴史ある駅です。東西どちらのエリアも同程度の利用が見込まれる立地条件ですが、駅を利用するためには西口のみという状況でした。

そのため、高麗川駅に東西を結ぶ自由通路と併せて駅東口を開設し、駅施設及び駅周辺の機能性の強化を図り、駅利用者や市街地としての利便性向上、さらに駅前広場、周辺道路の整備を推進し、駅を中心に都市機能を集約したコンパクトシティを形成することにより、賑わい創出を図ることをコンセプトとしています。



1968年当時の状況



愛用された旧駅舎

## 事業の経過

昭和8年 4月	高麗川駅開業
:	
:	
:	
令和元年 12月	整備に関する基本協定締結
令和3年 3月	基本設計完了
令和4年 9月	実施設計完了
令和4年 11月	JR東日本八王子支社と施行協定締結
令和5年 2月	自由通路及び駅舎整備工事着手
令和6年 12月	新駅舎完成供用開始、旧駅舎取り壊し
令和7年 11月	自由通路西側階段の暫定供用開始
令和8年 3月	高麗川駅自由通路完成



旧駅舎周辺



高麗川駅自由通路・新駅舎周辺

## 高麗川駅自由通路のデザイン

### 1 デザイン決定までの経緯

#### 現状の調査

- ・駅及び関係施設の利用実態
- ・トイレの老朽化
- ・地域の思いや歴史

#### 関係計画の整理

- ◆多くの市民や企業からの意見を吸い上げている「都市計画マスタープラン」を基本ベースに高麗川駅周辺の地域別構想をまとめる。
  - 緑の恵みと活力が調和した安心快適都市
  - 計画的な拠点集約型都市構造とコンパクトな市街地
  - 市の中心として都市機能が充実したふれあいとにぎわいのまち

#### コンセプトの作成

#### デザイン作成

### 2 高麗川駅自由通路のコンセプト

#### 豊かな自然

曼珠沙華をはじめとした「高麗川」流域の豊かな自然

#### にぎわいの景観

高麗川を中心とする賑わい、交流の場の創出

#### 人にやさしいみちと拠り所

高麗川を中心とする歩行空間（さんぽ道）の創出



高麗川駅自由通路完成イメージ

#### コンセプトキーワード

こまがわ交流さんぽ道

#### 高麗川駅東口完成イメージ



## 新しい高麗川駅自由通路及び駅舎完成まで

### 工事着手



92年の間、たくさんの方々に利用されてきた趣のあるJR高麗川駅の旧駅舎



発注者、施行受注事業者による安全祈願祭 (令和5年7月)

### 基礎工事



躯体杭基礎工事 (令和5年10月)

### 鉄骨組立



駅舎、自由通路の主要部分の鉄骨組立工事 (令和6年6月)

### 新駅舎の外観・内装



新駅舎供用開始 (令和6年12月)



### 自由通路の躯体架設



自由通路の主要部材となるトラス梁構造の桁の架設状況 (令和7年5月)

### 西川材の活用



西川材を活用した階段壁面 (令和7年11月)